

目 次

ハイブリッド民法シリーズの刊行にあたって

はしがき

凡 例

著者紹介

序 家族法を学ぶにあたって	1
第1章 親族法総説	5
1 家族法の基礎	5
2 氏 名	10
3 戸 籍	13
4 家事紛争と家庭裁判所	18
5 親 族	26
第2章 婚 姻	31
1 総 説	31
1 婚姻制度の歴史(31)	
2 現代日本の婚姻法の特徴(32)	
2 婚姻の要件	33
1 婚姻の成立要件：届出(33)	
2 婚姻の有効要件：婚姻意思(34)	
3 婚姻障害事由(1)：婚姻適齢(36)	
4 婚姻障害事由(2)：重婚の禁止(37)	
5 婚姻障害事由(3)：再婚禁止期間(待婚期間)(38)	
6 婚姻障害事由(4)：近親婚の禁止(39)	
7 制限行為能力者の婚姻と意思能力(40)	
3 婚姻の効果(1)—氏・夫婦間の権利義務・子との関係	41
1 夫婦の氏(41)	
2 夫婦間の権利義務等(43)	
3 子に関する効果(49)	
4 婚姻の効果(2)—夫婦財産制等	50
1 総 説(50)	
2 夫婦財産契約(50)	
3 法定財産制(51)	
5 婚姻の無効と取消し	58
1 婚姻の無効(59)	
2 婚姻の取消し(61)	

第3章 離婚	64
1 総説	64
1 離婚制度の歴史(64)	
2 現代日本の離婚法の特徴(64)	
2 離婚の成立と効力	65
1 離婚の種類(65)	
2 協議離婚(65)	
3 調停離婚と審判離婚(71)	
4 裁判離婚(72)	
5 和解離婚・認諾離婚(79)	
3 離婚の効果	80
1 離婚当事者に関する人的効果(80)	
2 離婚当事者に関する財産的効果(財産分与)(81)	
3 子に関する効果(88)	
第4章 婚外関係の法的保護	91
婚約・内縁(事実婚)・同性カップル	
1 総説	91
2 婚約	92
1 婚約の成立と効力(92)	
2 婚約の破棄(93)	
3 結納の法的取扱い(94)	
3 内縁(事実婚)	94
1 内縁とは(94)	
2 内縁の成立要件(96)	
3 内縁の効果(96)	
4 生存中の内縁解消とその法的取扱い(98)	
5 内縁当事者の死亡における法的取扱い(100)	
4 同性カップルの法的取扱い	104
<i>Exam</i> (107)	
第5章 親子	109
1 親子法総説—法律上の「親子」	109
2 実子	110
1 嫡出親子関係(110)	
2 非嫡出親子関係(118)	
3 準正(125)	
3 養子	127
1 序説(127)	
2 普通養子(128)	
3 特別養子(138)	
4 生殖補助医療による親子(人工生殖子)	144
1 序説(144)	
2 配偶者の精子・卵子による生殖補助医療(145)	
3 第三者の精子・卵子による生殖補助医療(146)	
4 代理出産(懐胎)(147)	
第6章 親権	150
1 親権の意義	150

2	親権者	150
1	嫡出子(婚内子)の親権者(151)	
2	嫡出でない子(婚外子)の親権者(153)	
3	親権者の変更(153)	
3	親権の内容	154
1	身上監護(154)	
2	財産管理(155)	
3	利益相反行為と代理権の濫用(157)	
4	子の引渡し(164)	
4	親権の終了	168
	<i>Exam</i> (170)	
第7章 後見・保佐・補助, 扶養		171
1	後見	171
1	序説—後見の種類(171)	
2	未成年後見(171)	
3	成年後見(175)	
4	保佐(190)	
5	補助(191)	
6	任意後見(192)	
2	扶養	196
1	序説(196)	
2	扶養当事者(196)	
3	権利義務の発生・程度・方法(199)	
4	扶養の順位(202)	
5	過去の扶養料(205)	
6	事情の変更による扶養に関する協議または審判の変更と取消し(208)	
7	扶養に関する将来の権利の処分(208)	
	<i>Exam</i> (210)	
第8章 相続法総説および相続人		211
1	相続法総説	211
1	相続の意義(211)	
2	相続法の構造(213)	
3	相続税(214)	
2	相続の開始	215
1	死亡(215)	
2	場所(217)	
3	相続人	217
1	胎児の権利能力(218)	
2	法定相続人の範囲とその順位(219)	
4	相続資格の剥奪	224
5	相続回復請求権	233
1	意義(233)	
2	884条の適用場面(235)	
第9章 相続の承認, 放棄および相続財産の清算		238
1	相続の承認, 放棄	238
1	相続放棄(238)	
2	限定承認(241)	
3	単純承認(242)	
4	承認・放棄の選択(244)	
2	財産分離	248

3	相続人の不存在	250
1	相続人の存否不明(250)	
2	相続人の不存在確定後の相続財産(252)	
第10章	相続の効力	255
1	相続の対象	255
1	包括承継(255)	
2	祭祀に関する権利の承継(255)	
3	一身専属的な権利義務(256)	
4	被相続人に属しない権利義務(260)	
2	遺産共有	261
1	遺産共有の意義(262)	
2	当然分割か遺産共有か(263)	
3	相続財産の管理(266)	
3	相続分	273
1	法定相続分・指定相続分(273)	
2	相続分による権利義務の承継(275)	
3	具体的相続分①：特別受益がある場合(282)	
4	具体的相続分②：寄与分を認める場合(289)	
5	相続分の譲渡と取戻権(292)	
4	遺産分割	293
1	遺産分割の当事者(293)	
2	遺産分割の対象(295)	
3	遺産分割の方法(298)	
4	遺産分割の効力(308)	
	<i>Exam</i> (312)	
第11章	遺言	313
1	遺言制度の概要	313
2	遺言の方式	319
1	普通方式(320)	
2	特別方式(327)	
3	遺言の撤回と無効・取消し	329
4	遺贈	334
5	特定財産承継遺言	342
6	遺言の執行	344
第12章	遺留分	350
1	遺留分制度の概要	350
2	遺留分の割合と遺留分を算定するための財産	352
3	遺留分侵害額の算定	357
4	遺留分侵害額請求権の行使	361
5	遺留分侵害額請求権の消滅と制限	365

第13章 特別の寄与	369
1 制度趣旨	369
2 特別寄与料請求の要件	370
3 手続	373
<i>Exam</i> (375)	
<i>Hybrid Exam</i>	376
参考文献案内.....	379
判例索引.....	382
事項索引.....	388

Topic 目次

1-1 戸籍と性別(17)	7-2 親族による後見と後見制度支援信託・後見制度支援預金(187)
3-1 離婚した場合の養育費等の支払確保と民事執行法(90)	8-1 法定相続情報証明書(219)
4-1 重婚の内縁をめぐる問題(97)	10-1 特別受益証明書(相続分皆無証明書)(288)
5-1 300日問題・無戸籍者(児)問題と法改正の動向(114)	10-2 配偶者の居住保護(304)
5-2 生殖補助医療をめぐる現状と法整備の行方(148)	11-1 無効な遺言の死因贈与としての扱い(322)
6-1 離婚後の子の養育に関する法改正の動き(152)	11-2 受遺者の選定を遺言執行者に委ねる遺言(348)
6-2 国境をまたぐ子の引渡請求—ハーグ条約(166)	12-1 2018年相続法改正後の新しい遺留分制度(351)
6-3 児童虐待への法的対応(169)	12-2 遺留分制度と家族の多様性(367)
7-1 親族後見人が第三者後見人か?—本人の意思に寄り添うために(177)	13-1 寄与分制度における相続人の履行補助者の構成(370)

▶▶▶ Further Lesson 目次

3-1 離婚における裁量棄却(74)	判断基準(254)
4-1 内縁の保護の限界と夫婦同氏制度の問題(103)	10-1 相続人の登記申請義務(276)
5-1 血縁と社会的事実・意思(126)	11-1 包括遺贈と相続分指定(337)
7-1 任意後見契約の前と後—財産管理委託契約・死後事務契約(195)	11-2 後継ぎ遺贈に類似した制度(341)
7-2 法律上の父子関係の否定と養育費(206)	12-1 遺留分と信託の設定(356)
8-1 離縁原因・離婚原因との関係(231)	12-2 事業承継を保護するための遺留分の制限(368)
9-1 特別縁故者に対する相続財産分与の	13-1 特別の寄与の制度における親族ではない者による寄与の評価(374)